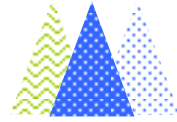




# 伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 藤澤秀敬 幹事 平澤泰斗 会報委員長 唐木 章 第2767回例会 2017.1.19 No.1430



## Rotary Serving Humanity

人類に奉仕するロータリー

2016-17年度 RI 会長テーマ

**ソング** 君が代 奉仕の理想

**四つのテスト** 宮下光一 職業・社会奉仕副委員長

**ビジター・ゲスト紹介**

上伊那地方事務所所長 堀田文雄様  
 米山奨学生 アルズグリさん

**会長談話**

今日は地方事務所長の堀田文雄様に来ていただきました。堀田所長には長野県企画部交通政策課長在職中に何度かお会いする機会があり、バス協会会長という立場でその際大変お世話になりました。地元出身でありまた、フランクなお人柄なのでこの度の卓話をお願いしました。よろしくお願ひいたします。



それから堀田所長の演題「リニア開業を見据えた上伊那の地域づくりについて」に関して、いまトンネル工事が始まった大鹿村の村長選挙が日曜日にあり、現職の柳島村長が再選となったところですが、皆さん覚えておいででしょうか？6年前、大鹿村を舞台に「大鹿村騒動記」という映画が公開されちょっとしたヒットとなりました。俳優原田芳雄の遺作となりましたが、岸部一徳、石橋蓮司、松たか子、佐藤浩市、瑛太などの人気俳優が多数出演しています。

その時今回当選した柳島村長がそのまま村長役で出演し、リニアで揺れる村議会や地元説明会の場面で登場しました。今現実には大工事が始まり映画の場面さながら、反対派、慎重派住民とのやり取りがあり選挙戦になったようです。

映画は有名な大鹿村歌舞伎とリニアに揺れる村の人間模様が面白い内容でした。

松川町から大鹿村は下伊那郡ですが、伊那バスの大鹿線が従来から細々と走っていきまして、この映画の中でも佐藤浩市が伊那バスの運転手に扮して当社の実際

の路線バス、制服、制帽着用で出演しました。大鹿村村長選挙から思い出しました。

御嶽海が結構頑張っています。前頭筆頭で今場所初日から3横綱4大関と総当たりの試練を、金星2つ、4勝3敗で切り抜け、その後4連勝で昨日今場所の勝ち越しを決めました。予想外の好成績であります。素人の私から見ても、相撲のスピード、勘の良さのようなものが光っています。大きな相手にも物怖じしないのでぶつかっていけるようになったと思います。自信がついて来たようであります。さらに期待が膨らみます。

**誕生祝**

鈴木多門・  
立石 誠・  
矢島充博



**結婚記念日祝**

都築 透  
竹腰哲夫  
小松献臣

三澤清美・宮下光一・中川博司・



**在籍祝**

熊谷勝昌(25)・藤澤秀敬(22)・宮下金俊(22)・竹腰哲夫(22)・平出吉範(10)・高田 充(2)



**本年の年男**

大澤一郎  
中村和之  
平出吉範  
唐澤幸利



**幹事報告** 別紙をご覧ください。

**委員会報告** 1月号「友」の紹介



**荒木康雄情報・プログラム委員長**  
**横書き P7～P13「守り、伝える」**  
日本各地に伝承される郷土（古典）芸能や、その地域で独自に育まれてきた文化を支える取り組みを行う RC の活動を紹介。

**P14～P17「職業奉仕」はロータリーの根幹か？**

日本のロータリー100周年に向けて考えたいこと

**P20～P23 人類に奉仕するロータリー 第45回ロータリー研究会レポート**

**P24～P27 ロータリー財団学友がロータリーへの恩返し** ロータリー財団100周年記念シンポジウム開催について

**縦書き P4～P8 世界に売れる Made in Japan**

**P24、26 ロータリーアットワーク** 伊那中央 RC より物故会員の追悼例会、飯田 RC より子どもたちと陶芸体験の記事

**出席報告** 会員数 57 名 内出席免除 18 名  
長欠 1 名 出席者 31 名 事前メーキャップ 2 名  
出席率 67.35% 前々回 100% 変更なし。

**ニコニコボックス**

藤澤秀敬・平澤泰斗 上伊那地方事務所所長堀田文雄様卓話を宜しくお願ひします。

荒木康雄 伊那地方事務所所長堀田文雄様の卓話を歓迎致します。

塚越 寛 堀田さんの今後の御活躍を期待して。  
小坂栄一 今年から車の運転を止めましたが例会には努めて出席するつもりです。

川合 博 1/7～9 の 3 連休を利用して正月疲れを癒しに家内と千葉鴨川と熱海に海ほたるを通って行って来ました。

藤澤秀敬 御嶽海関が勝ち越しました。お蔭様で毎回会長談話のネタになります。

在籍祝 藤澤秀敬・平出吉範・高田 充

本年の年男 中村和之・平出吉範・唐澤幸利

年末家族会ビンゴ当選 平出吉範・唐澤幸利・中村和之



ラッキー賞 藤澤秀敬・山崎秀亮・小坂栄一・川合 博・神山公秀・都築 透・小林句子

**卓話** 上伊那地方事務所所長 堀田文雄様  
**演題**「リニア開業を見据えた上伊那の地域づくりについて」

**（紹介者 荒木康雄情報・プログラム委員長）**

昭和 33 年生まれ。伊那市東春近ご出身。最近の職歴は県議会事務局総務課課長補佐（H16～19）北信地方事務所福祉課長（H20）、松本地方事務所環境課長（H21～23）、企画振興部交通政策課長（H24～26）、会計局会計課長（H27）、H28～現職



リニアの話の前に、「意外と頑張ってます長野県」について紹介させていただきます。「ワイン用ブドウの生産量日本一」。伊勢志摩サミットで提供された 5 種類のワインのうち 3 種類が長野県産でした。ワイナリーの数全国第 2 位、日本酒酒蔵数全国 2 位、お米の品質日本一で長野県内でも特に上伊那は品質が高くなっています。その他にも、高齢者就業率日本一、移住したい県 10 年連続日本一で市町村別では伊那市が全国 7 位、長野県の平均寿命は男女ともに日本一、日本で最も美しい村の数日本一でその中に高遠町が入っています。

リニアバレー構想についてですが、伊那谷は 10 年後にリニアが開通します。東京まで 40 分で行けます。将来的には三大都市圏の主要拠点が 67 分で結ばれることを受け、長野県が大都市圏と同一の交通圏に含まれることとなります。これを最大限に活用して、「リニアバレー」を実現する。リニアバレー構想が目指す姿は、

1. 国際空港へ 1 時間でアクセスするグローバル活動拠点
2. 巨大災害時のバックアップと食料・エネルギーの新しい供給拠点
3. 高度な都市空間と大自然とが近接した対流促進圏域
4. 世界から人を呼び込む感動フィールドです。

これを実現する為に、リニア長野県駅と高速道路を結ぶスマートインターチェンジの設置と拠点間を円滑に結ぶ幹線道路の整備や、JR 飯田線への乗換新駅設置の検討やリニアのダイヤに合わせた在来線運行体系の実現に向けた取組を進める事です。